

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価

回答数: 8名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3		トイレが一つしかないことが不便だが、順番で行く事ができる様に工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	3		送迎等含めて配置人数を決めるのが難しい。大人が多すぎても子どもたちが依存してしまうので配置を工夫している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	5		玄関のバリアフリーが構造上できないが、少しの段差は必要だと考えている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	8			週に1度のスタッフ会議や日々のふりかえりの中で、意識して行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			法人独自のアンケートも実施して、行事の内容に組み込んだりしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		今年度ホームページができたので公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8			年に1度、放課後デイの公開（一週間）を開催して評価を頂いている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			外部研修、内部研修の機会を多く確保し必ず伝達研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			3月と9月をアセスメントの時期と決め、評価したうえで計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか		7	1	標準化されたアセスメントツールは使用していない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			会議で検討して作成している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			毎月、季節感や子どもたちの希望を取り入れて計画している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			目的と課題を明確にした活動を心掛けている。
	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成して	8			集団の刺激に過敏になっている子には、個別の場を保障している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		必ず行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			必ず行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			必ず行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			子どもたちの成長に合う計画になる様に見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	2		行っている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			子どもの状態を把握できている職員が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			送迎担当者が注意して連絡調整を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	1	医療的ケアが必要な子どもは居ないが、必要な場合は拡大支援会議を養成している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			保育園、幼稚園、発達支援事業と日常的な連携ができています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8			まだ事例が少ないが、行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			講師の先生に来ていただき助言を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3		地域の祭り等で出店し、交流を図っている
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	1		療育支援部会に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	1		活動参加を呼びかけ対応について学ぶ機会を作ったり、交流バスハイキングで保護者間での対応を学べるように取り組んでいる
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3	1	自分は出来ていない 一通りの説明になっている
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			保護者会の開催 交流バス旅行の実施
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1		
	㉕	個人情報に十分注意しているか	8			
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1		

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	4		まだ十分に確認できていない・不十分な部分があると思う
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1		
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか	6	1	1	
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1		